おすすめの本

田中周子作(婦人之友社)

さくら新聞

～笑顔de共育て～

令和４年５月２日発行
石神井町さくら保育園
〒177-0041
練馬区石神井町７－25－45
TEL　3997-0070
FAX　3997-0972

月の主題：一緒に遊ぼう
今月の保育のねらい：自然に親しみ、戸外で元気に遊ぶ

言葉を手渡す

玄関の奥に、保育目標『育む５つの力』を掲げています。５つの力は、どれも教えて身につくものではなく、生活や充実した遊びをとおして、結果として身についていく力です。

そして、子どものそばにいる私たち大人は、子どもたちが自ら育とうとする力を見守り、支えていくことが役割だと考えています。

育む５つの力の中の『人の話を聴く力』は、人と向き合って生きていくうえで、根っこ　とも言える大切な力です。

今月のおすすめの本、『型紙のない子育て』の中に、

「日ごろ、親が子どもにどういう言葉かけをしているか ということで、今ふっと思い出したのは「お母さん、今日お仕事するから、あなたたちこっちに来たらだめよ」というと、「はーい…」とちょっと元気のない返事。なんだかいやな言い方をしたかなと思って考えていて、次の日に「お母さんはこっち側でお仕事するからあなたたちはあっちの端からここまでぜーんぶ使っていいのよ」と言い方をかえてみると「ねーねーここまでいいんだって！」とふわっと子どもの顔は明るくなりました。（中略）ちょっとした言葉のかけ方ひとつで子どもの気持ちの中に何かいいものがひろがるのですね

というエピソードが紹介されています。

『言葉を手渡す』とは、相手の側を意識して相手が受け止められるように言葉をかけることだなと思います。

言葉を手渡してもらえることで、子どもは「気持ちをうけ止めてもらえている安心」から相手の話も聴きたい、自分の話も聴いてもらいたいという思いが育まれていくのだと感じます。

さいごに、園でのエピソードです。

ある小雨の朝、保育園の玄関先で「あかあさん、１回だけ傘さしていい？」「いいよ」とのやりとりが聞こえてきました。レインコートを着たＡちゃんが自転車から降ろしてもらうと、とても嬉しそうに真新しい傘をさして、玄関先をぐるっと回ってお母さんに傘を預けました。そして満足そうな顔で玄関の中に入っていきました。「早く！早く！」と言いたくなる忙しい朝ですが、心のゆとりと時間のゆとりをもってやりとりしている親子の姿に、大事なことを教えてもらった気持ちのいい朝のスタートでした。

（文責　有馬　聡子）

保育目標　～育む５つの力～

人の話を聴く力

集中して取り組む力

良い人間関係をつくる力

豊かな感性・五感を身に付ける力

生活のルールをとおして、
社会のルールを理解し守る力

5月 行事予定

日	曜日	内　容
10	火	身体計測（乳児） おはなし会（幼児）
11	水	身体計測（幼児）
12	木	練馬区保育園連絡メールテスト配信
17	火	コドモン練習期間 5／17 ～ 5／31
18	水	アートくらぶ（4歳児クラス） 0歳児健診
19	木	アートくらぶ（5歳児クラス）
25	水	アートくらぶ（4歳児クラス）

※　18日：ニコニコフォト撮影予定日

練馬区保育園連絡メール　テスト配信について

＊5月12日（木）９：００

連絡メール稼働確認のために、テスト配信を実施します。

メール確認のURLのタップにもご協力おねがいします。